

謹啓 時下ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。

貴団体をはじめ会員企業の皆様には、本県における産業労働政策の推進につきまして、日頃格別のご理解とご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

また、県内に就職を希望する多くの高校生、大学生等の若者や、高齢者などの雇用の維持・拡大に努められていることに対しましても、深く感謝申し上げます。

さて、本県では、全国で最も早いペースで少子高齢化が進行しており、県内企業の持続的な発展においては、多様な人材の希望や能力、適性を十分に生かした労働参加を促進するなど、労働力人口の維持に向けた取組がますます重要となっております。

障害者の雇用状況に関しましても、令和7年6月1日現在の障害者実雇用率は2.50%、雇用障害者数は3,171.0人と、ともに過去最高を更新するなど、貴団体をはじめとする関係機関のご協力により、本県における障害者の雇用は着実に進展しているものの、未だ374の企業が法定雇用率未達成の状況となっております。

貴団体におかれましては、障害者が一人でも多く県内に就職して、定着するなど、安定した就労が継続できるよう、採用職域の拡大と求人の提出について、会員企業等に周知していただくようお願い申し上げます。

秋田県並びに秋田労働局といたしましても、今後、県内企業から障害者の採用を検討する機会や採用後の職場定着に対する支援の要望が増えることが予想されますので、関係機関等と一体となって、障害者の雇用環境の整備に向けた施策の推進に努めてまいります。

末筆ながら貴団体と会員企業の一層のご発展をお祈り申し上げます。

敬白

令和8年2月13日

大館商工会議所

会頭 白川 懸士 様

北秋田地域振興局長 大 山



大館公共職業安定所長 小笠原 洋行



大館公共職業安定所鷹巣出張所長 成 田 保



秋田県立比内支援学校長 伊藤 登美子

